

# 平成24年度に建設工事で発生した事件事例（挟み込みによる事故）

## 事故概要：

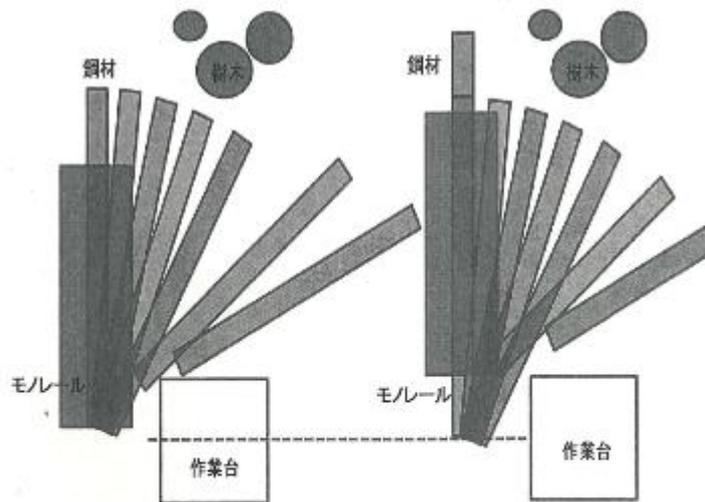
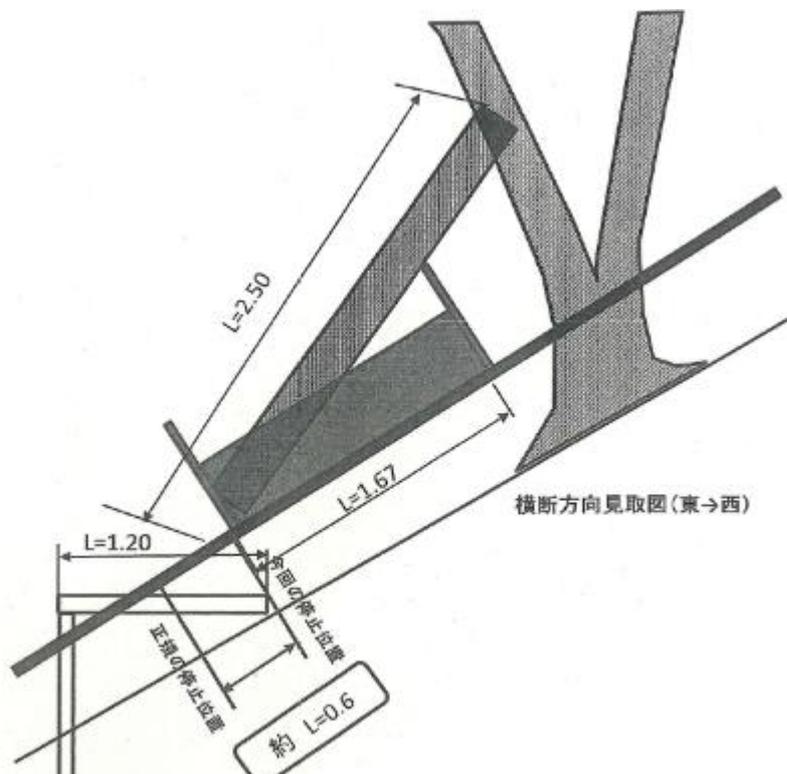
モノレールの荷台から雪崩防止柵の支柱を作業台に移す作業で、作業指示をしていた作業員が補助しようと支柱を支えたところ、樹木との間に手を挟み負傷した。

## 事故原因：

- ・モノレールの停車位置が安全に作業できる位置ではなかった
- ・作業員間の声掛けが不十分であった

## 改善対策：

- ・停車位置を再度確認し、目印をつける
- ・合図、声出し作業を徹底



【正しい作業】  
鋼材下端を支点として上端の旋回のみで作業台に乗せることが可能。

【今回の作業】  
正規の場合よりモノレールの停車位置が高く、そのまま鋼材上部を旋回させると樹木と接触してしまうため、一度斜面下部方向に降ろしてから旋回させる必要があった。

分類：モノレール、運搬

被害状況：（右手打撲挫創）

## 平成27年度に建設工事で発生した事故事例（転倒による事故）

### 事故概要：

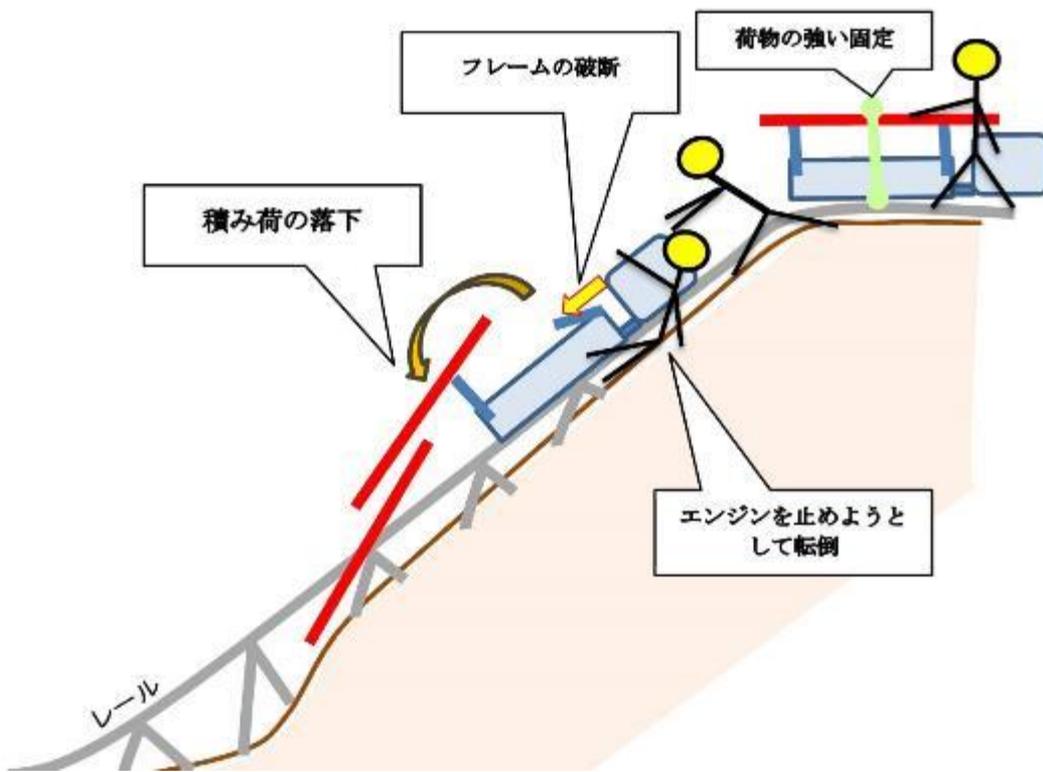
モノレール機材の撤去作業中に、稼働していたモノレールの荷台部材の一部が破損し、荷台の荷物が荷崩れを起こし、作業員がモノレールを止めようとしたところ足を滑らせ手を付いた際に左手を負傷した

### 事故原因：

- ・本人の不注意
- ・事前点検において部材劣化を見落としていた

### 改善対策：

- ・安全教育の徹底
- ・点検項目に部材劣化項目を追加する



折れた荷台の部材



分類：モノレール、運搬

被害状況：全治1か月（左手挫創、左手5指MP関節脱臼）